

一般社団法人日本相続学会 第8回研究大会 開催要綱

■大会総合テーマ：『所有者不明土地問題』

■大会趣旨：

人口減少、高齢化の進展に伴う土地利用ニーズの低下や地方から都市等への人口移動を背景とした土地の所有意識の希薄化により、所有者不明土地が全国的に増加しており、今後も、相続の発生に伴い増加の一途と見込まれる。所有者不明土地が土地の利活用の支障となり、産業・経済活動、社会生活への悪影響が現に発生しており、悪影響の更なる拡大が懸念されている。

所有者不明土地の発生予防、利活用の仕組みの整備のために民放、不動産登記法等の改正が法制審議会に諮問され、今年度中の改正に向けて法制審議会民法・不動産登記法部会で議論が重ねられており、今年度中できるだけ速やかに国会に改正法案を提出することとなっている。

このような中で、所有者不明土地問題の主要な発生原因が相続であるとされていることから、この問題に取り組む研究者、実務家を交えて議論し、円満かつ円滑な相続の実現を通じて所有者不明土地問題の解決のヒントを探ります。

■日 時（配信日時）：2020年11月1日（日）午前10時10分より配信

■主 催：一般社団法人日本相続学会 第8回研究大会実行委員会

■配信タイムテーブル：

10:10	10:30 ～ 12:00		13:00 ～ 14:00		14:15 ～ 15:15	
学会賞授賞式 開会式	基調講演 『所有者不明土地 問題』	休憩	シンポジウム 『所有者不明土地 問題と相続』 (前半)	休憩	シンポジウム 『所有者不明土地 問題と相続』 (後半)	閉会式

※各々のプログラムの終了時間は、若干の変更の可能性があります。

■基調講演 『所有者不明土地問題』

慶應義塾大学大学院法務研究科

教授 松尾 弘 氏

■シンポジウム 『所有者不明土地問題と相続』

シンポジスト：

松尾 弘 氏（慶應義塾大学大学院法務研究科 教授）

吉田 修平 氏（弁護士 吉田修平法律事務所）

平川 茂 氏（税理士 平川会計パートナーズ）

西田 誠 氏（司法書士 アーク&パートナーズ司法書士西田誠事務所）

佐々木志展 氏（土地家屋調査士 佐々木登記測量事務所）

コーディネーター：

小柳 春一郎 氏（獨協大学法学部 教授）

■聴講料

会員 1,000円 一般 4,000円

★会員の聴講料は、新型コロナウイルス感染症対策のためオープンセミナーが開催出来ないこと、研究大会にて事例研究発表が出来ないことを考慮して設定しています。

■参加申込

（申込締切り） **2020年10月27日（火）**（申込開始 9月1日）

（申込方法）

案内チラシ・申込書は
改めてお送りします。

- ① 添付ファイルまたは、ホームページから聴講申込書をダウンロードして記入
 - ② 聴講申込書記載の送金先に聴講料を送金（手数料負担願います）
 - ③ E-mailにて聴講申込書を添付して実行委員会へ送付
 - ④ 聴講料の着金確認後、E-mailにて実行委員会から参加ID・パスワードを送付
- ※ ID・パスワード送付後のキャンセル不可

（大会用メールアドレス）・・・ renraku@souzoku-gakkai.jp

（申込予備FAX）・・・・・・ 050-3730-8835（E-mail不可の場合にお使いください）

（振込先）・・・・・・ 三菱UFJ銀行 大津町支店 普通預金 0249069

日本相続学会研究大会 実行委員長 竹内裕詞

■ご注意

今回の研究大会は、オンライン配信のみといたします。聴講申込者には、配信日以降に限定公開動画（YouTube）を期間限定でご案内する予定です。

■事務局連絡先

〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目4番3号 錦パークビル2階

さくら総合法律事務所 内 （電話番号 052-265-6663）